

ADB、クリーンエネルギー・ボンドを 日本の投資家向けに発行

【マニラ、2010年9月1日】アジア開発銀行（以下 ADB、格付：Aaa/AAA）は、アジア・太平洋地域における ADB のクリーンエネルギー関連事業を支援する債券「クリーンエネルギー・ボンド」の発行を発表した。通貨はオーストラリア・ドル、トルコ・リラ、およびブラジル・リアルが予定されている（オーストラリア・ドルおよびトルコ・リラは各1トランシェ、ブラジル・リアルは2トランシェ。償還期間はオーストラリア・ドルは4年、トルコ・リラは7年、ブラジル・リアルは4年/7年）。

債券の販売は2010年9月1日となる見通しで、HSBC 証券会社がアレンジャーを務め、国内の証券会社^{注1}を通じて売り出す。ADB では本債券による資金調達額と少なくとも同額を、アジア・太平洋地域の途上国におけるクリーンエネルギー関連プロジェクトの支援に振り向ける予定。ADB では本年春、国内向けトピック債としては初の事例であるウォーターボンドを発行しており、今回の起債はウォーターボンドへの反響の大きさを受けての第2弾となった。

アジアでは、経済の高度成長に伴い資源や環境に対し過大な負荷がかかっている。石炭や石油などの高炭素の化石燃料資源によって急増するエネルギー需要に対応してきたことが、気候変動問題の一因とされる温室効果ガスの排出を増大させている。

その一方、エネルギー投資が不十分なために制約を強いられている国や地域も多く、アジア・太平洋全体では4人に1人に相当する8億人強が基本的な電力サービス網につながっていないほか、家事や暖房の燃料を昔ながらの家畜堆肥に今も依存している人口は約18億人ともみられている。

黒田^{はるひこ} 東彦 総裁は、「クリーンエネルギーは、アジア・太平洋の貧困を削減する取組みのなかで重要な要素だ。持続可能な経済成長への軌道に乗せ、人々と環境を守るため、ADBでは域内のクリーンエネルギープロジェクトを支援していく」と述べている。

ADB では、2005年から2009年までに総額50億ドル超をクリーンエネルギー関連プロジェクトに投資してきたが、今後2013年にかけての投資目標額を年額20億ドルとし、バイオマスや風力、太陽光・熱、水力、地熱といった再生可能エネルギーのみならず、商工業や住宅分野の省エネルギー化に力を入れていく予定。域内各国がエネルギー安全保障のニーズを満たせるよう低炭素経済への移行を支援し、域内全ての人々がエネルギーにアクセスできることを目指す。

注記

1. 2010年9月1日より以下の金融機関にて販売を開始いたします。

安藤証券、SBI証券、愛媛証券、木村証券、証券ジャパン、大山日ノ丸証券、東海東京証券、東洋証券、奈良証券、成瀬証券、新潟証券、西日本シティTT証券、浜銀TT証券、播陽証券、マネックス証券、三豊証券、むさし証券、楽天証券、リテラ・クリア証券、ワイエム証券(以上50音順)
香港上海銀行 HSBC プレミア

<外貨建て債券のリスク>

価格変動リスク: 途中売却の場合、売却時の債券市況や金利水準により、その市場価格(売却価格)が変動するため、その価格が投資元本を下回ることがあります。

金利変動リスク: 金利の上昇等による債券価格の下落により、その償還価格が投資元本を下回る可能性があります。

為替リスク: 償還等にあたり、外貨を円貨に交換する場合、適用される為替相場の変動により、最終的な受取円貨金額が、投資元本を下回る可能性があります。

信用リスク: 発行体の財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、償還金額が投資元本を下回ったり、元利金の支払いが遅延、ないし不履行となる可能性があります。

カントリーリスク: 発行体の所在国、および通貨発行国の国情の変化(政治、経済、取引規制等)により、償還金額が投資元本を下回ったり、途中売却ができなくなる可能性があります。

流動性リスク: 途中売却の場合、取引市場が十分に整備されていない、或いは取引量が少ない等の理由により、売却価格が投資元本を下回ったり、売却そのものできない可能性があります。

<手数料について>

本債券のお取引に当たっての手数料は、販売会社ごとに異なります。販売証券会社に直接お問合せください。本債券の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する場合、特定の定めのない限り外国為替市場の動向をふまえて販売証券会社が決定した為替レートによるものとします。

※ お申込みの際は必ず、契約締結前交付書面および目論見書を十分読み、その内容をご確認下さい。

HSBC証券会社東京支店(エイチ・エス・ビー・シー・セキュリティーズ・ジャパン・リミテッド)金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第212号
加入協会: 日本証券業協会、社団法人金融先物取引協会